

南町民センター指定管理者クリーン・ローズの評価 【評価委員総括表】

目 的	一般住民の学習、保育、休養及び集会の用に供するために設置された本施設を、地域住民で構成され社会奉仕活動を行う団体たる指定管理者が、その能力を活用しつつ、地域住民等に対する住民サービスの効果及び効率を向上させ、もって地域コミュニティや福祉の一層の増進を図ること
-----	---

評価対象期間：令和6年4月1日～令和6年9月30日

評 価 項 目		評 価 視 点	評価区分
1	施設の維持管理	・日常的な施設内外の清掃など利用者が気持ち良く利用できる環境を維持しているか ・定期的な巡回などで、危険箇所や異常を発見した際に、修繕や町への報告が速やかにされているか	良
2	利用者への対応	・町民の利用にあたり不公平が生じていないか ・利用日・利用時間の遵守が徹底されているか	良
3	施設運営の経費削減	・不用な電気・水道・電話などの使用を慎み経費削減に努めているか ・効率的な人員配置を行っているか	良
4	情報の管理・保護	・指定管理によって知り得た秘密や情報を外部に漏らしたり、他の目的に使用していないか ・個人情報に関する書類等の保管・保護が適切になされているか	良
5	災害時、緊急時に備えた危機管理体制	・開館時に警報が発令された場合、町と連携をとり適切な体制や処置がとれているか ・防災訓練を実施するなど、有事に備えた体制がとれているか ・館内で急病者が出た場合、適切な体制や対応がとれているか	良
6	地域の各種団体との連携	・地域の各種団体との連携により利用の増加を図っているか	良

【所管課の総合評価】

令和6年度上半期は、燃料費の高騰しているが経費削減に努めている。常に利用者の利便性を損なうことのないよう施設管理をしている。施設・設備等の老朽化が進んでいるが、施設内外の点検や清掃を実施し、安全確保に努めている。修繕箇所を担当課と連携をして、速やかに対応することができている。
また、社会奉仕団体の特性を活かし、地域のコミュニティの場を設け、地域の絆を強めることに貢献している。ローズサロンを岐南町社会福祉協議会と連携して行っている。近隣住民の方に親しまれる環境づくりを心掛けていることから施設管理の責務が果たされている。

【委員会の意見】

令和6年12月23日開催 令和6年度第2回岐南町指定管理者評価委員会での総評

協定書、事業計画書に基づいた管理運営がなされていると認められ、所管課の評価を基本的に承認する。施設の維持管理、地域住民の憩い場の提供ができるよう花壇の整備を継続的に実施しているところや、施設の点検など利用者のために努力がされているところは、高く評価できる。